

～たかのす校地域支援だより～

ONE



第4号

令和8年2月5日発行
秋田県立比内支援学校たかのす校
地域支援部

たかのす校の学習紹介 — 将来につながる学習 —



進路に関する学習や情報等についての相談、要望が増えていることをふまえ、たかのす校で実施している将来につながる学習を紹介します。

卒業までの取組例

小学部で基礎的な力を身に付け、中学部からは作業学習や実習など、働く力、自分らしく過ごす力に結び付く学習が始まります。



【小学部・校内清掃】
役割を分担して、校内外を清掃しています。

小学部

役割に取り組みながら集団で過ごす日々の学習
中学部体験：小学部6年生
「小→中→高→社会人」のつながりについて



【中学部・職場見学】
地域の企業を訪問し、仕事の様子を見学しています。

中学部

作業学習 : 班別作業 週4時間
※縫製班、エコ班 (R7)
高等部体験 : 中学部3年生
校内実習 : 前期(7月) 後期(10月)
※実習期間5~8日程度
職場見学、実習見学等



【高等部・現場実習】
就労に向け、実際の職場で実習を行います。実習から成果と課題を得て、次につなげています。

高等部

作業学習 : 班別作業 週12時間
校内実習 : 高等部1年生 前期(6月)
現場実習 : 高等部1年生 後期(10月)
高等部2・3年生 前期・後期
※実習期間10~15日程度
職場見学 : 職業科の学習グループごとに
年1~2回実施
就業体験・施設利用体験学習
: 高等部1・2年生 1~2日間
個別現場実習: 必要に応じて

比内支援学校たかのす校「進路ブック 令和7年度11版」より

上記以外の学習や日々の生活も、将来につながっています。
児童生徒一人一人の実態や興味関心、得意などをふまえて
進路に関する学習を進めています。



11月に能代市で行われた就労促進フェア(県北地区)の技能競技会の様子を紹介します。

11月28日(金)能代山本広域交流センターで、就労促進フェア(県北地区)が行われました。その中で行われた技能競技会に、たかのす校から縫製競技に1名、ワード・プロセッサ競技に1名、ビルクリーニング競技に2名出場し、縫製競技で金賞をいただくことができました。3年生の代表者は、自分が就労に向かって頑張ってきたことをまとめ、企業の方々の前で、実践発表をしました。

縫製



ワードプロセッサ



高等部3年職業科「豊かな社会生活に向けて～先輩から学ぶ」の様子を紹介します。

令和5年度の卒業生を招き、社会人の生活について学びました。高等部3年生の生徒が、仕事、生活、余暇等のことについて知りたいこと、悩んでいることを卒業生に聞きました。卒業生は自分の経験したことや経験を基にしたの考えを話してくれました。質問内容の一部を紹介します。



在学期間中に身に付いた力はなんですか。

自分から話すことは苦手だったが、挨拶は「自分から」「初めての人にも」できることだと学びました。現場実習や学校生活を通し、元気な挨拶ができるようになりました。また、自分から「聞く」、「分かりました」と必ず返事をする事の大切さも学びました。



「働くために必要な力」の基礎は、普段の生活の中に隠れています。例えば、自分で朝起きる、自分で荷物の準備をする、集団の中で一緒に行動をする等です。日々の生活を振り返り、一人でできること、確実にできる部分を増やしていけるとよいですね。



進路に関する学習については、たかのす校進路指導部報「鷹乃学習(たか すなわち わざをなす)」でも紹介しています。たかのす校ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

秋田県立比内支援学校たかのす校

教育相談、
学校見学、
体験学習等
随時受け付けて
おります。



担当: 副校長 佐藤 大
地域支援部主任 伊藤 綾華

〒018-3452

北秋田市七日市字家向49の内

TEL: 0186-66-2128

FAX: 0186-60-2102

Email: takanosu-s@akita-pref.ed.jp

